

プログラム

特別講演

特別講演1 6月6日(土) 13:40～14:40

第1会場(2F メインホールA)

座長: 笹川 富士雄(ささがわ小児科クリニック)

SL1 未来の社会を守る感染症対策を考える

齋藤 昭彦 新潟大学大学院 医歯保健学研究科 小児科学分野

特別講演2 6月7日(日) 9:00～10:00

第1会場(2F メインホールA)

座長: 長谷川 聡(新潟県立新発田病院 小児科)

SL2 「一隅を照らす」子どものために私ができること

土田 雅穂 一般財団法人未来応援奨学金にいがた/フードバンクしばた/一般社団法人スリーエス

特別講演3 6月7日(日) 13:00～14:00

第1会場(2F メインホールA)

座長: 田中 篤(長岡赤十字病院 小児科)

SL3 市販薬オーバードーズの理解と援助

松本 俊彦 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部

特別企画

未曾有の少子化社会を迎えるこの国で、
私たち小児科医の社会的役割と未来を考える

特別企画1 6月6日(土) 14:50～15:50

第1会場(2F メインホールA)

座長：奥川 敬祥(おくがわ小児クリニック)

SP1 Well-being をもたらす地域小児医療

伊藤 隆一 医療法人社団慈清会 的場医院

特別企画2 6月6日(土) 16:00～17:00

第1会場(2F メインホールA)

座長：内山 聖(魚沼基幹病院)

SP2 わが国の小児医療・保健の課題とこれからの小児科医の役割

五十嵐 隆 国立成育医療研究センター

特別企画3 6月6日(土) 17:10～17:55

第1会場(2F メインホールA)

座長：三浦 義孝(みうら小児科)

SP3 持続可能な地域小児医療の未来を考える

自見 はなこ 参議院議員(小児科専門医・認定内科医)

教育講演

教育講演1 6月6日(土) 9:40～10:40

第2会場(2F メインホールB)

座長: 小林 武弘(三条こどもクリニック)

EL1 医療現場における有害事象とカスタマーハラスメントへの備え

鳥谷部 真一 新潟大学医歯学総合病院

教育講演2 6月6日(土) 11:00～12:00

第2会場(2F メインホールB)

座長: 太田 匡哉(太田こどもとアレルギークリニック)

EL2 小児アレルギー診療の最新トピックス — 日常診療に役立つ知見 —

滝沢 琢己 群馬大学大学院 医学系研究科 小児科学分野

教育講演3 6月6日(土) 15:00～16:00

第4会場(3F 中会議室301)

座長: 仁科 正裕(にしな子どもクリニック)

EL3 小児皮膚疾患の診かた・つなぎかた

伊藤 明子 ながたクリニック 皮膚科/新潟大学大学院 皮膚科学分野/
藤田医科大学 ばんたね病院 総合アレルギー科

教育講演4 6月6日(土) 16:15～17:15

第4会場(3F 中会議室301)

座長: 佐藤 勇(よいこの小児科さとう)

EL4 小児心疾患の学校生活管理とその課題 — 運動禁止からのパラダイムシフト —

鈴木 博 新潟大学医歯学総合病院 魚沼地域医療教育センター/魚沼基幹病院 小児科

教育講演5 6月6日(土) 16:15～17:15

第5会場(3F 中会議室302)

座長: 牧野 仁(新潟県立吉田病院 子どものこころ診療科)

EL5 最近の子どもの行動異常と対策

横山 浩之 かみのやま病院

教育講演6 6月7日(日) 9:00～10:00

第3会場(4F 国際会議室)

座長: 渡辺 輝浩(新潟県立がんセンター新潟病院 小児科)

EL6 身近に潜む子どもの血液疾患 Up-to-date

今井 千速 富山大学 学術研究部医学系 小児科学講座

教育講演7 6月7日(日) 10:20～11:20

第1会場(2F メインホール A)

座長: 赤坂 紀幸(新潟県立はまぐみ小児療育センター 小児科)

和田 有子(医療法人社団こども輝き 発達クリニックばすてる)

EL7 ネット・ゲーム依存への対応 ～それは病気なのか。何を「治す」のか～

佐久間 寛之 独立行政法人 国立病院機構 さいがた医療センター

教育講演8 6月7日(日) 10:20～11:20

第3会場(4F 国際会議室)

座長: 沼野 藤人(新潟大学大学院 医歯保健学研究科 小児科学分野)

EL8 学校心臓突然死ゼロへ! ～今、学校で何をすべきか

高橋 昌 新潟大学大学院 医歯保健学研究科 災害医学・医療人育成分野

教育講演9 6月7日(日) 14:00～15:00

第3会場(4F 国際会議室)

座長: 鈴木 俊明(国立病院機構新潟病院 小児科)

EL9 学校検尿から診断に繋がる腎疾患

山田 剛史 新潟大学大学院 医歯保健学研究科 小児科学分野

シンポジウム

シンポジウム1 6月6日(土) 10:00～12:00

第1会場(2F メインホールA)

座長：田中 篤(長岡赤十字病院 小児科)

子ども虐待への多職種連携

S1-1 多職種連携のためのマインドセット

伊藤 信行 元新潟県児童・障害者相談センター(児童相談所) 所長

S1-2 虐待対応における多機関連携について

守谷 充司 仙台市立病院 小児科、救命救急センター救急科

S1-3 エジンバラ産後うつ病質問票等を用いた 長岡赤十字病院における産後子育て支援の取り組み

目黒 茂樹 長岡赤十字病院 小児科

シンポジウム2 6月6日(土) 13:30～15:30

第2会場(2F メインホールB)

座長：虻川 大樹(宮城県立こども病院)

酒井 信子(医療法人 喜信会 じんキッズクリニック)

宮城県、福島県、岩手県小児科医会の合同企画：

こどもを蝕む生活習慣

—“くう・ねる・あそぶ”はいま

S2-1 子どもの“くう”を見つめなおす

神田 あづさ 仙台白百合女子大学 人間学部 健康栄養学科

S2-2 ねる力が生きる力！

—“四当五落”の真偽を科学する

金森 啓太 岩手県立療育センター 小児科

S2-3 “あそぶ”を考える

—身体活動の視点の共有

岡崎 勘造 東北学院大学 人間科学部 心理行動科学科

S2-4 メディアが子どもたちの心身に及ぼす影響と今後の課題

市川 陽子 医療法人いちかわクリニック 小児科

北海道、青森県、秋田県、山形県小児科医会の合同企画：

コミュニティ小児科学
—学校へ！園へ！地域へ！

S3-1 アレルギー疾患対応に欠かせないコミュニティ小児科学
～患者家族に渡した管理指導表の行方が気になる～

野上 和剛 札幌医科大学 医学部 小児科学講座

S3-2 小児科医の役割を再定義する
～コミュニティ小児科学が開く未来

網塚 貴介 青森県立中央病院 総合周産期母子医療センター 成育科、青森県小児在宅支援センター

S3-3 スポーツを通じた子ども達との交流

伊藤 晴通 医療法人康晴会 生和堂医院

S3-4 小児科医がつなぐ地域の支援
—鶴岡市におけるアウトリーチ活動—

齋藤 なか 鶴岡市立荘内病院 小児科

少子化の進む地域での小児科医の活動報告

S4-1 いつでも どんなことでも ずっと身近に
～令和6年能登半島地震・奥能登豪雨を経て～

小浦 詩 ごちゃまるクリニック

S4-2 北海道北部(道北)地域における小児医療の現状と今後の展望について

平野 至規 名寄市立総合病院 小児科

S4-3 人間まるっとほどよく楽しむ島の小児科

岡崎 実 新潟県厚生連佐渡総合病院 小児科

乳幼児学校保健委員会の委員会企画講演

乳幼児学校保健委員会の委員会企画講演 6月6日(土) 14:30～16:00

第5会場(3F 中会議室302)

座長：伊藤 晴通(医療法人康晴会 生和堂医院)

CS 口腔からみたこどもの健康 ～小児歯科の立場から～

下村 - 黒木 淳子 日本歯科大学 新潟生命歯学部 小児歯科学講座

市民公開講座

市民公開講座 6月7日(日) 14:15～15:45

第1会場(2F メインホールA)

司会：長谷川 淳子(公認心理師、新潟県スクールカウンセラー)

こどもとつながろう！ ～医療と教育の場から

すべての子どもの学習権を保障する学校をつくるために

木村 泰子 大阪市立大空小学校 初代校長

なぜ日本の特別支援教育はアメリカから30年の遅れを取っているのか？

小嶋 悠紀 (株)RIDGE SPECIAL EDUCATION WORKS / 一般社団法人 教育技術学会 / NPO TOSS

一般演題

一般演題 A 6月7日(日) 9:00～11:20

第4会場(3F 中会議室301)

座長：新田 初美(新潟県立吉田病院 子どもの心診療科)

柳原 俊雄(ロンディーネの杜・新潟県立吉田病院 子どもの心診療科)

A-1 地域中核病院でフォローする医療的ケア児の実態と家族の支援ニーズ
～レスパイト・訪問診療の要望と実際～

坂本 昌彦 佐久医療センター 小児科

A-2 医療的ケア児への在宅訪問に関する薬局薬剤師の活動報告

清水 百合香 株式会社エーアンドエム

A-3 医療的ケア児の症例報告から見る在宅患者訪問薬剤管理指導推進の
有用性と今後の課題

及川 紀子 しなの薬局新大前店

A-4 当院 NICU における医療的ケア児の現状と課題について

田中 雅人 新潟大学医歯学総合病院 小児科

A-5 コミュニティ小児科学の視点から開業医の診療を考える

荒井 宏治 医療法人泰平会 あらいこどもクリニック/眼科クリニック

A-6 徳島市における5歳児健康診査実施に向けての取り組み

山上 貴司 天満病院 小児科/徳島市医師会/徳島県小児科医会

A-7 小児科医と行政が協働した未就学児への包括的性教育の実践報告

森 重智 あいち小児保健医療総合センター

A-8 移転を契機とした小児科思春期病棟の環境デザイン導入：
学部連携による実装プロセスと運用

杉本 圭相 近畿大学病院 小児科思春期科

A-9 小中学校でのネット依存への予防教育の効果

山田 正明 富山大学 医学部 疫学健康政策学講座

A-10 「ゆるくつながる」を意識した小児心身症・不登校支援
～新規開業クリニックでの取り組みと今後の課題～

井口 英幸 どんぐりこどもファミリークリニック

座長：今村 勝(新潟大学医学部 小児科学教室)

山中 崇之(新潟市民病院 小児科)

B-1 三重県における全乳児へのニルセビマブ投与とRSウイルス感染症の疫学

光嶋 紳吾 三重大学大学院 医学系研究科 公衆衛生・産業医学・実地疫学分野

B-2 HPVワクチン接種推進とアドボカシー
愛知県豊川市 HPVワクチン接種検討委員会の活動について

佐々木 俊也 豊川市 HPVワクチン接種検討委員会/医療法人 ささき小児科

B-3 新潟の一開業医が経験した百日咳71例の検討

佐藤 雅久 新潟県小児科医会/さとう小児科医院

B-4 小児におけるマイコプラズマ肺炎の診断法の検討

太刀川 潤 新潟市民病院 小児科/新潟大学大学院 医歯保健学研究科 小児科学分野

B-5 体重増加不良の原因としての尿路感染症

桜沢 有 長岡中央総合病院 小児科

B-6 神経芽腫の初診時症状および診断日数：新潟県における後方視的検討

中野 貴明 新潟大学医歯学総合病院 小児科

B-7 新潟県における拡大新生児スクリーニング検査の現状と課題

小貫 孝則 新潟大学医歯学総合病院 小児科

B-8 抗菌薬による二次性低カルニチン血症が原因となった重症低血糖の1例

正根知 優子 新潟大学医歯学総合病院 小児科

B-9 心房中隔欠損症治療例における学校心臓検診の意義

阿部 忠朗 新潟大学医歯学総合病院 小児科

共催セミナー

教育セミナー1 6月6日(土) 12:15～13:15

第1会場(2F メインホールA)

座長: 今 公弥(こん小児科クリニック)

ES1 5歳児健診のフォローアップ ～どこから、どこまで、だれと、どのように診るのか～

市河 茂樹 安房地域医療センター 小児科

共催: ノーベルファーマ株式会社/株式会社メディパルホールディングス

教育セミナー2 6月6日(土) 12:15～13:15

第2会場(2F メインホールB)

座長: 阿部 裕樹(新潟市民病院 小児科)

ES2 成長ホルモン分泌不全性低身長の診断と治療の Update

長崎 啓祐 長野県立こども病院 内分泌代謝科 兼 生命科学研究所

共催: ノボ ノルディスクファーマ株式会社

教育セミナー3 6月6日(土) 12:15～13:15

第3会場(4F 国際会議室)

座長: 木下 義晶(新潟大学大学院 医歯保健学研究科 小児外科学分野)

ES3 こどもの便秘診療アップデート —改訂ガイドラインの臨床応用—

羽鳥 麗子 群馬大学医学部附属病院 地域医療研究・教育センター

共催: シオエ製薬株式会社/日本新薬株式会社/マグミット製薬株式会社

教育セミナー4 6月6日(土) 12:15～13:15

第4会場(3F 中会議室301)

座長: 片岡 正(かたおか小児科クリニック)

肺炎球菌ワクチンとRSウイルスワクチンの新たなるステージ

ES4-1 小児肺炎球菌感染症: 定期接種の徹底とハイリスク児へのワクチン接種への対応

石和田 稔彦 千葉大学真菌医学研究センター 感染症制御分野

ES4-2 大切な赤ちゃんをRSV感染症から守る新しい一歩: 母子免疫ワクチンと安心な接種体制づくり

宮原 篤 かるがもクリニック

共催: ファイザー株式会社

座長：佐久間 弘子(星総合病院 小児科)

HAE 診療アップデート
～家族歴に基づく確実な診断と、光が見える最新治療～

ES5-1 症例に学ぶ遺伝性血管性浮腫
—家族歴から得られた診断のヒント—

本多 皓 星総合病院 皮膚科

座長：今村 勝(新潟大学医学部 小児科学教室)

ES5-2 遺伝性血管性浮腫治療の進歩(闇の中から光の世界へ)

野本 優二 新潟市民病院 緩和ケア内科

共催：バイオクリスト・ジャパン株式会社

座長：磯部 賢論(キャッツこどもクリニック)

ES6 小児慢性機能性便秘症診療の新時代
—2025年版ガイドライン改訂がもたらす実臨床の変革—

中山 佳子 信州大学 医学部 保健学科

共催：EA ファーマ株式会社

座長：松井 亨(新潟大学医学部 小児科学教室)

ES7 てんかん医療の現状と課題
—スピリア点鼻液による課題解決の可能性—

遠山 潤 国立病院機構西新潟中央病院 神経小児科

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

**ES8 「日本脳炎なんて…」とっていませんか？
—そう思っていた小児科医の思い**

田中 敏博 静岡厚生病院 小児科/渡航ワクチン外来/おとなのワクチン外来

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

**ES9 HPV ワクチンに関する疑問
～ Why, Who, What, When, Where, and How**

森内 浩幸 長崎大学高度感染症研究センター

共催：MSD 株式会社

ES10 せーご先生の、もっと知って！予防接種

是松 聖悟 埼玉医科大学総合医療センター 小児科

共催：田辺ファーマ株式会社

MS 小児のインフルエンザ最新情報

時田 章史 医療法人社団 Bambini

共催：第一三共株式会社

座長：時田 章史(クリニックばんびいに)

AS SpotFire[®] × FIREWORKS[™] × 臨床力
→変わる小児感染症診療：百日咳編

橋本 光司 ときわ台はしもと小児科アレルギー科

共催：バイオメリュー・ジャパン株式会社